

目的

調布市空き家LINE公式アカウントの自治体の横連携及び多世代への広域連携を通じて、課題解決に向けた事業スキーム構築及び空き家発生抑制を目指す。

取組内容

- ①自治体の横連携を図るため、複数の自治体に参加いただき、LINE公式アカウントの操作案内、コンテンツ内容等調査を行い、運用体験会を開催。
- ②多世代への広域連携を目標に、中高大学生の若い世代が主体となって企画した「～15年後の我が家へ～住まいのフォトレーター展」を開催。

成果・今後の展開

- ①コンテンツや操作性については好評を得たが、予算やマンパワー等の課題から自治体間での広域連携・共同活用は困難な状況。
- ②登録者数大幅拡大（550名→3,260名）
幅広い世代に空き家に対する関心を持ってもらったこの機会を捉えて、既存のコンテンツのみならず空き家のマッチング事例等も積極的に発信していき、空き家の解消、空き家予備軍への啓発に繋げていく。

診断機能開発業務

幅広い年齢層で、楽しみながら取り組むことができる診断機能を導入。
診断を通じて現状の問題点を明確にし、アドバイスや相談先を提示します。

診断開始

診断スタート →

設問

現在空き家を所有していますか？

はい

いいえ

自宅は持ち家ですか？
※賃貸の場合は「いいえ」へ

はい

いいえ

診断結果

IQ 売却時の査定額を知っていますか？または周辺の相場を知っていますか？

IAJ いいえ
『現在の建物の価値を知っていれば、より効果的に建物を活用することができます！』

問題を相談はこちらから

メールで相談

電話で相談

～15年後の我が家へ～
住まいのフォトレーター展
2022 3/1(火)・21(木)祝

応募した方がもらえる
選べるギフト
500円分
プレゼント!

giftee Box

「空き家」のやりたい事が見えてくる
LINE公式アカウント
調布市

まずは友達登録!
LINEアプリを既読、2次元コードを
読んでください

～15年後の我が家へ～
住まいのフォトレーター
参考作品

住まいのフォトレーター展実行委員会(共立女子大学、星亨学園中学校
高等学校等)で作成したサンプル作品をご紹介します。
ぜひ、ご応募の参考にしてください!